山城登城ハイキングマップ

河後森城

KAGOMORI

古城

古城にも番小屋や櫓があり、曲輪の端には板塀を使った石打棚という防御施設があったことが分かっています。西側の堀切は城内最大級で、道としても利用されていました。また、場外への見通しも良く、広見川流域や支城を眺められます。

新城

曲輪の周囲を帯曲輪がめぐっているのが特徴。発掘調査で、中央に高層の井楼櫓があり、周囲に土塀をめぐらせていたことが分かっています。また周囲の斜面にも急傾斜の切岸、堀切、竪堀が多数設けられ、防御に力を入れた曲輪でした。

眺めも良く、土佐方面からの進軍を見張ることが出来ました。

西第十曲輪

発掘調査では、曲輪に上がる道と門、中央には馬屋と想定される建物があったことが分かりました。周囲に土塁、外側斜面には切岸がめぐり、尾根筋には堀切や竪堀が連続的に設けられていました。この西第十曲輪ではそれらの様子を可能な限り復元的に整備しています。生活にともなう出土品も多く、山城の最前線防御施設として使われていたことが分かります。

用語解説

- 曲輪（くるわ）：山城の稜線などに平たく開けた部分。
- 堀切・竪堀：岩盤を掘りぬいて溝にした防御施設。
- 切岸：人工的に岩盤を削った急傾斜の崖。
- 土塁：土を盛って作った防御設備。

所用時間の目安

JR松丸駅 → 20分 → 風呂ヶ谷駐車場（登城口）

所用時間の目安

風呂ヶ谷駐車場（登城口） → 10分 → 西第十曲輪（名城スタンプ設置場所） → 5分 → 本郭 → 5分 → 古城 → 10分 → 新城